

全国大会まで残りわずか、 大会を成功させよう!!

全国大会開催まで50日を切りました。大会参加者の申込みも締め切り、これまで長い時間をかけて準備してきた様々な計画もいよいよ最終段階となりました。

大会に参加されるクラブ員の皆さんが最高のパフォーマンスを発揮できるよう、最後まで気を抜かずしっかりと準備しましょう。また鹿児島に来てよかったと思っただけのよう、ホスト役として高い意識を持ち、笑顔と真心をもっておもてなしをしましょう！

全種目リハーサル大会終了!!

6月8日から始まったリハーサル大会も8月1日の農業鑑定競技会をもってすべて終了しました。前号発行以降に実施された2種目の実施委員長の感想を紹介します。

平板測量競技会 (伊佐農林 鎌田 桃花さん)

炎天下の中で行われたリハ大会は、選手、審査員の約70人の参加で開催されました。前日の会場設営やリハーサル、本番から片付けまで、一人一人の協力が必要なため、全校説明会を行い準備しました。測量技術日本一を目指す選手たちの期待に応えられるようがんばります。



農業鑑定競技会 (鶴翔 穎川 孔河さん)

リハ大会は担当する2校の生徒が協力し、無事に終了することができました。いくつかの課題が見つかったので、全国大会に向けて練習やリハーサルを実施し、参加された皆さんに喜んでもらえるような運営を行いたいです。



100日前イベント開催

7月19日に鹿児島市にある天文館ベルク広場にて、100日前イベントが開催されました。大会概要や各種目の紹介の他、学校で生産した農産物等の販売も行いました。また大会マスコットキャラクターである「とんどん」が天文館を歩き回り、子供たちと触れ合うことができました。

多くの報道機関にも取材して頂き、県民の皆さんにもアピールすることもできました。



生徒実行委員会&取材記録講習会開催

8月28日に全国大会前最後となる第6回実行委員会が開催されました。リハ大会の反省や各実施委員会の取組報告・計画など、いよいよ大会が始まると感じさせられる発表が多くありました。最後に、生徒実行委員長が「GO AHEAD(前へ)、大成功に向けて頑張るぞ!」と語気を強め語りかけ、士気が高まりました。

また別室では第2回取材記録講習会が行われました。午前は大会で実際に使用するカメラを用いた基礎講座や操作方法、演習を行いました。午後は記事作成などの実践練習を交えながら、大会へ向けてスキルアップを図りました。



鹿児島県クイズ

問題 鹿児島県が全国1位の産出量を誇る鉱山資源は次のうちどれでしょうか？

答え A 金 B 銀 C 銅

※正解は、次回の通信で!!

前回のクイズの答え

B (かるかんの生地の主原料はヤマモでした。)